

内部事務システム更改事業に
係る情報提供依頼書（RFI）
実施要領

令和 8 年 7 月

寝屋川市

1 目的

本市では、内部事務システムのソフトウェアサポート期限等の到来を踏まえ、内部統制の強化、事務の効率化に資する、より最適なシステムの導入に向けて調査を行うこととしました。

本情報提供依頼書（RFI）は、システムに関する情報、提案及び資料を収集し、システム更改の計画を検討する参考情報として活用することを目的とし、実施するものです。

2 次期システム導入・稼働概要

次期システムを、導入・稼働させるための情報提供をお願いします。

(1) システム

下記のシステムについて更改することを予定しています。

ア 文書管理システム（現行システム：IPKNOWLEDGE V3.1）

イ 財務会計システム（現行システム：IPKNOWLEDGE V3.1）

ウ 電子決裁システム（現行システム：IPKNOWLEDGE V3.1）

エ 人事給与システム（現行システム：パッケージシステム）

オ 職員勤務管理システム（現行システム：スクラッチ開発）

カ 時間外勤務システム（現行システム：スクラッチ開発）

キ 人事評価システム（現行システム：スクラッチ開発）

※ 各システムがシームレスに連携でき、職員の業務効率の向上及びヒューマンエラーを抑制できるものとします。

※ アからエについては、本市独自のカスタマイズを適用しています。

(2) 構築環境

原則、クラウドファーストとします。

但し、各システムは可能な限り同一のクラウド環境に構築してください。また、優位性が高い場合においては、オンプレミス型でも差し支えありませんが、その場合は優位性の根拠を示してください。

※ 本市は、主たる業務端末及び内部管理系のシステムをLGWAN接続系に配置するαモデルです。

(3) 利用端末

LGWAN接続系端末を利用します。

但し、将来的に市のネットワーク環境が変更（ゼロトラスト対応等）となった場合は、円滑に移行できるものとします。

(4) 利用者数

約 2,000 人とします。

(5) 移行対象データ

原則、全てのデータを対象に移行を実施することを予定しています。

但し、保存年限等が到来したデータは対象外とします。

なお、現行システムからのデータ抽出作業は現行システムの事業者が実施します。

(6) 操作教育

各システム単位に職員向け操作研修を複数回実施していただくことを予定しています。また、操作研修の資料や操作マニュアルについても作成をお願いする予定です。

※ 研修の実施方法は、座学、動画視聴等、提案をお願いします。

(7) 運用開始予定時期

ア 文書管理システム：令和 11 年 4 月 1 日

イ 財務会計システム

(ア) 予算編成：令和 10 年 10 月 1 日

(イ) 予算執行：令和 11 年 4 月 1 日

ウ 電子決裁システム：令和 11 年 4 月 1 日

エ 人事給与システム：令和 10 年 10 月 1 日

オ 職員勤務管理システム：令和 10 年 10 月 1 日

カ 時間外勤務システム：令和 10 年 10 月 1 日

キ 人事評価システム：令和 11 年 4 月 1 日

(8) システム利用

午前 8 時から午後 8 時までとします。

但し、出納閉鎖期間等の業務繁忙期は、その限りではありません。

(9) 保守運用要件

ア 対応時間

午前 9 時から午後 5 時 30 分までとします。

但し、システムが起動しない等、障害対応が必要となる場合は、上記対応時間帯以外であっても対応してください。

イ 内容

(ア) 問合せ対応

業務システムの利用に係る問い合わせについて対応し

てください。

(イ) 運用支援業務

日次、月次及び年次処理等について必要に応じて、支援を行ってください。

(ウ) 障害対応

業務システムに不具合が発生した場合は、速やかに原因を調査し、不具合を解消してください。

3 現行システムの主な課題

「(別紙1) 主な課題事項」を参照ください。

4 情報提供依頼事項

「2 次期システム導入・稼働概要」及び「3 現行システムの主な課題」に出来得る限り対応できるシステムについて、以下に記載する事項の情報提供をお願いします。

(1) 提案システムの説明

システムの全体概要

(2) 機能一覧

システムの機能一覧

(3) システム機能比較表

「(別紙2) システム機能比較表」

※ 「貴社パッケージ」列に情報を入力してください。

(4) 主な課題事項

「(別紙1) 主な課題事項」

※ 「貴社パッケージ」列に情報を入力してください。

(5) 提案スケジュール

契約から各システム稼働開始までのスケジュール

※ 契約は令和9年10月頃を予定しています。

(6) 概算見積

提案システムに係る以下の概算見積を提出してください。

なお、可能な限りシステム毎の内訳を記載してください。

※ 必要と思われる費用は全て含めてください。

※ AI等の新技術を活用した他、業務効率化に資する追加機能等がある場合は、提案してください。

ア 構築費用（移行データの取り込み含む）

イ カスタマイズ費用

※ 「(別紙１) 主な課題事項」及び「(別紙２) システム機能比較表」で「個別対応で可能」とされた費用について、お示しください。

ウ システム利用料

(ア) 基本利用料

(イ) オプション機能利用料

エ クラウド利用料（機器等調達費用）

※ 構築期間を含めること

オ 運用保守経費

カ 回線使用料（見込み）

(7) 運用保守

提案するシステムの運用保守について、業務内容及び体制と役割分担等

(8) 会社概要（パンフレット等可）

(9) 地方公共団体への導入実績

5 情報提供の方法

(1) 情報提供の様式

「(別紙１) 主な課題事項」及び「(別紙２) システム機能比較表」以外、特に定めはありません。貴社任意様式にて提供をお願いします。なお、ご提供いただいた内容に関して、後日問い合わせを行う場合があります。貴社担当者名の記載をお願いします。

(2) 提出の形式

電子データでの提供をお願いします。

(3) 提出方法

Eメール

(4) 提出期限

令和８年９月１６日（水）午後５時まで

(5) 提出先及び問い合わせ先

〒572-8555

大阪府寝屋川市本町１番１号（担当：小谷・園田・北尾）

電話：072-825-2114（直通）

072-824-1181（代表）

Eメール：jyoho@city.neyagawa.osaka.jp

6 情報提供依頼についての質問

(1) 質問の方法

Eメールにてお願いします。宛先は、「5 情報提供の方法(5) 提出先及び問い合わせ先」に記載のEメールアドレスに送付をお願いします。なお、質問期限は令和8年8月17日(月)午後5時までとします。

(2) 質問書の様式

Eメール件名を「【質問】内部事務システム更改事業に係る情報提供依頼書(RFI)(会社名)」とし、本文中に質問事項を明示してください。質問が多い場合は、Excel等ファイルでも差支えありません。

(3) 回答

ご質問いただいたメールに返信する形式で回答します。

7 その他

(1) RFIは、システムの更改に関する実現性を確認するための技術や予算規模について、広く情報を得るための手段であり、契約を前提としたものではありませんので、ご了承ください。

(2) 将来の調達・契約を保証するものではありません。また、本RFIへの回答により将来調達があった場合に何かの優位を保証するものでもありません。

なお、ご提供いただいた情報は、当市の調達仕様作成に当たり、利用させていただく場合があります。

(3) 情報提供に係る一切の費用は、提供者の負担でお願いします。

(4) ご提供いただいた内容は本目的でのみ使用するものであり、第三者への配布は行いません。

(5) ご提供いただいた資料については返却いたしません。

(6) ご提供いただいた提案、資料等は寝屋川市情報公開条例第6条第1項第2号イに該当するものとし、非公開として取り扱います。ただし、同号ただし書きの規定により開示すべきものについては開示することがあります。また、情報公開請求以外の場合において、他者に情報提供することはありません。

(7) 提供いただいた情報に対して追加の情報提供を依頼する場合があります。

(8) 提供いただいたシステムのデモンストレーションを依頼する場合があります。